

新潟大学医学部 “日本一” の医師育成拠点創設基金への 寄附金贈呈式を行いました

令和5年3月30日（木）、新潟県庁において、新潟大学医学部が医師育成のために設置した「“日本一”の医師育成拠点創設基金」に対する寄附金贈呈式が、堂前会長、染矢新潟大学医学部長、花角新潟県知事の出席のもと挙行されました。

令和5年度から、入学定員が全国最多となる140人（地域枠40人含む）となる新潟大学医学部が、教育の質の向上を拡充して「社会から求められる医療人」を育成する“日本一”の拠点となることを目指すために創設した基金に対し、堂前会長から染矢新潟大学医学部長へ3千万円の目録を贈呈いたしました。

染矢新潟大学医学部長から、必要な教育環境の整備などにありがたく使用させていただきたいと、感謝の意が述べられました。

また、花角新潟県知事から、新潟県は本基金の広報活動にこれからも支援を行い、様々な事業で新潟大学医学部と協力しながら、県内の医療体制の整備を推進し、県民の健康を守っていく旨が述べられました。



目録の贈呈（左：染矢新潟大学医学部長 右：堂前会長）



左から、花角新潟県知事、染矢新潟大学医学部長、堂前会長